

ポーラ、DV被害者の支援を行う NPO法人全国女性シェルターネットに化粧品を寄贈

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、DV被害者の女性や子どもたちの支援を行うNPO法人全国女性シェルターネットに、化粧品を寄贈いたします。2021年10月1日に東京都のシェルター事務局にて、寄贈式を行いました。

寄付先：NPO法人全国女性シェルターネット

寄付製品：「モイスティシモ ローション」「モイスティシモ ミルク」各150本

モイスティシモは、乾燥や外部刺激から肌をやさしく守ることにこだわった、ポーラの高保湿スキンケアブランドです。



■全国女性シェルターネット

全国女性シェルターネットは、DVサポートシェルター等を運営する、民間支援団体の全国ネットワーク組織です。現在、加盟60団体が国内外のネットワークをつないでいます。DV・性暴力被害者のためのシェルターおよびステップハウス、カウンセリングルーム等、緊急避難・回復支援施設の運営を通じて、シェルターサポート推進事業、関連諸機関との連携協力をすすめるためのネットワーク形成事業、「女性に対する暴力の根絶」をめざすための教育・意識啓発事業、政策提言やロビー活動、「女性に対する暴力の根絶」のために必要とされる調査研究活動、暴力被害女性や子どもの生活再建にかかわる経済支援事業及び就労支援事業など、被害女性・子どもたちが必要とする多領域にわたる支援事業を展開しています。

<https://nwsnet.or.jp/ja/>

内閣府が本年発表した、2020年度のドメスティックバイオレンス（DV）相談件数の速報値は19万30件で、19年度の約12万件から1.6倍に急増し過去最多※です。昨年から続く外出自粛の長期化により、被害の拡大が懸念されています。

ポーラは今回、DV被害を受けた女性と子どもを支援する全国女性シェルターネットの活動を支持し、これまでの被害により健康や安全、自分らしく生きていく可能性が脅かされてしまっている女性たちをエンパワーできればと思い、サポートいたしました。

ポーラは創業以来、女性の力を信じ、女性が可能性を広げて生きられるよう応援してきました。今後も様々な取り組みを通して、誰もが自分の可能性を諦めず、主体的な選択をし、自分らしく生きることができると目指していきます。

【全国女性シェルターネット コメント】

当法人は、女性と子どもへの暴力根絶に向け、1998年の設立以来、20年以上にわたり活動してまいりましたが、残念ながらDV・性暴力被害はおさまることなく、今般のコロナ禍でかえって被害が苛烈、深刻化しています。DV・性暴力被害者への支援策は全国統一の基準がなく、地域によって格差があり、またサポートする支援者も不足しています。私たちは、日本中どこにいても安心してサポートが受けられる体制作り、また人材育成に努めてまいります。

株式会社ポーラ様からご寄付頂く化粧品は、全国各地のDV被害当事者を支援する団体に配送し、DV被害当事女性や子どもにお渡しする予定です。加害者の元から逃げてくる被害女性やその子どもたちは、最低限の物しか持ち出せず、「着の身着のまま」ということが多くあります。そんな時、すぐに化粧品が手元に届けば、きっと心が癒されることでしょう。このたびはありがとうございました。

※全国の配偶者暴力相談支援センターと、20年4月から始めたインターネットや電話で24時間相談を受け付ける「DV相談プラス」に寄せられた件数を集計

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111